

## abdicate

～王位を退く、退位する～

Emperor Akihito is set to abdicate on April 30.

明仁天皇は4月30日に退位される予定である。

外国人の同僚や取引先などとのビジネスコミュニケーションで、隠れた効果を発揮するのが雑談 (small talk) です。覚えて置くと便利なフレーズや単語を毎週取り上げます。本連載で会話のネタを仕込み、仕事に役立てていただけると嬉しいです。

さて、今年は天皇陛下が退位されるとあって、皇室の話題について海外からの注目度も高まっています。国王が退位するときによく使われるのが、abdicate「王位退く、退位する」です。皇室に関するニュースでは頻繁に出てくるので、覚えておくと便利です。

**The emperor's abdication will mark the end of the Heisei era.**

**天皇の退位は平成の終わりを意味するだろう。**

abdicate の名詞形である abdication (退位)。名詞に変えて表現する方法も覚えておくとうかがいます。「退位する」という動詞には renounce や relinquish (放棄・譲渡する) もありますが、resign、retire、step down といった単語・熟語も OK です。

この文で出てきた mark (示す・意味する) で、ある出来事がひとつの区切りとなり、平成という era (時代) が終わりを迎えます。abdication と一緒に覚えておくとうかがいましょう。abdicate は、ビジネスの現場でどう使えばよいのでしょうか。

**The government abdicated its responsibility for the infrastructure project.**

**政府はそのインフラ関連プロジェクトにおける責任を放棄した。**

abdicate は国王の退位に限らず、組織や個人が「(権利・責任を) 放棄する」ときにも使われます。

例えば昨年末にポーランドで開かれた第 24 回国連気候変動枠組み条約締約国会議 (COP24)。地球温暖化 (global warming) 対策の国際枠組み「パリ協定」の運用指針を採択し (adopt guidelines)、閉幕しました。ただ米国のトランプ大統領は 2017 年に、同協定から離脱する方針を表明しています。

政府機関などの組織やトランプ氏のような政治家が responsibility (責任) を放棄する姿勢を表現したい時にも、abdicate は使えます。

### 単語・熟語チェック

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> be set to～ ～する予定である      | <input type="checkbox"/> renounce relinquish 放棄・譲渡する |
| <input type="checkbox"/> infrastructure インフラ、社会基盤 | <input type="checkbox"/> responsibility 役割、責任        |